

女性活躍推進事業【宮崎市】

個別事業費	1,025 千円
交付金額	512 千円

地域の実情と課題

○令和4年度の本市意識調査では、女性が管理職となることについてマイナスイメージとプラスイメージが混在しており、女性が管理職になることへの不安払拭や、キャリア形成における悩みを共有できる人脈形成が必要である。

○ワークライフバランス企業同盟を組織して企業間での情報交換等に努めてきたが、加盟企業数の伸び悩みが課題であった。また、女性活躍推進の視点からも取り組んでいく必要がある。

事業の特徴

○社会労働学の専門家から、女性リーダーが求められている現状について講義。女性経営者から、キャリア形成やリーダーとしてのスキルについて講義と実践、振り返り。毎回ピアメンタリングを実施し、資料等をライングループで共有することで「3年後も続く女性リーダーの主体的なネットワーク形成」を目指した。

○情報通信業、サービス業、建設業等、幅広い業種における取組を表彰した。市長による表彰式を行い、ホームページ、新聞、テレビ報道で広く周知した。市広報でも紹介した。

事業の効果

○研修参加者は7社9名。事前受講アンケートでは「女性リーダーになりたい」と回答した割合が44.4%だったが、事後は0%に減少した。また、修了後は受講者同士で懇親会を企画し実施された。業種を超えて同様の立場の女性同士での交流を通じて、女性リーダーになることへの不安が解消されている。

○表彰においては、10社の応募のうち6社を表彰した。建設業、サービス業、情報通信業の企業を表彰でき、特に、女性が少ない業種である建設業における今後の取組の広がりが期待できる。

目的・目標

○女性活躍応援プロジェクト事業

【目的】働く女性のスキルアップと人脈構築

【目標】講座への参加者数累積 目標値(令和5～7年度):60名
現状値(令和5、6年度):24名

○ワークライフバランス・女性活躍推進事業者表彰

【目的】ワークライフバランスや女性活躍のための企業における取組を表彰し、広く発信することで他企業への横展開を図る

【目標】応募企業数累積 目標値(令和5～7年度):90社
現状値(令和5、6年度):22社

連携団体

○宮崎市ワークライフバランス企業同盟

○20do企業図鑑登録企業

○みやざきITプラス

○みやざき女性就業支援センター

○みやざき女性活躍推進会議

今後の課題

応募企業数、参加者数を増やすことが課題。

商工部局事業(交流会や企業訪問、企業説明会等)での周知を図ることや、人口減少対策の視点で企業と連携して実施する新規事業とも連動させ、事業周知を図り、更なる事業効果を目指す。

